



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月27日

上場会社名 ペガサスミシン製造株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6262 URL <https://www.pegasus.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 美馬 成望
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部副本部長 (氏名) 金子 貴司 (TEL) 06(6451)1351
 四半期報告書提出予定日 2022年11月8日 配当支払開始予定日 2022年11月25日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	13,349	39.5	1,905	166.2	2,451	249.2	1,740	269.6
2022年3月期第2四半期	9,568	83.2	715	—	702	852.3	470	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期5,081百万円(189.14%) 2022年3月期第2四半期1,757百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	70.16	—
2022年3月期第2四半期	18.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	39,688	30,125	73.6
2022年3月期	35,133	25,366	70.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 29,200百万円 2022年3月期 24,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	7.00	—	13.00	20.00
2023年3月期	—	15.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2023年3月期の期末配当予想については、現時点で予想困難であることから未定としております。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,660	15.4	2,350	27.2	2,360	21.6	1,740	10.7	70.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	24,828,600株	2022年3月期	24,828,600株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	17,976株	2022年3月期	17,976株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	24,810,624株	2022年3月期2Q	24,810,624株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2022年11月11日(金)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会をオンラインで開催する予定です。なお、当日使用する決算説明資料につきましては、2022年11月9日(水)に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大防止策の効果や行動制限緩和により、欧米先進国を中心に経済活動の正常化が進展し景気は持ち直しつつあります。一方で、中国のコロナ対応による広範囲な行動制限発動、ロシア・ウクライナ情勢の緊迫化を背景に、世界的な物資やエネルギーの価格高騰・供給不足、労働需給のひっ迫などを背景としたインフレ圧力が顕在化し、先行きは不透明な状況が続いております。

当社企業グループの主力事業である工業用ミシン事業におきましては、ロシア・ウクライナ情勢などに起因するインフレの影響により、世界的なアパレル需要は伸びなやみ、また、コロナ禍以降旺盛であった縫製産業の設備投資需要にも一部落ち着きが見られました。オートモーティブ事業（前ダイカスト部品事業）におきましては、原材料価格の高騰や部品不足に起因する自動車の減産影響は引続きございましたが、生産性の安定をはかりつつ、消費地近隣での調達需要に対応することにより、業績は堅調に推移いたしました。

このような環境のもとで、当第2四半期連結累計期間の売上高は133億49百万円（前年同四半期比39.5%増）、営業利益は19億5百万円（前年同四半期比166.2%増）、経常利益は24億51百万円（前年同四半期比249.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億40百万円（前年同四半期比269.6%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、2022年4月1日付で報告セグメントの名称を「ダイカスト部品」から「オートモーティブ事業」へ変更しております。

（工業用ミシン事業）

世界的なアパレル需要には落ち着きが見られるものの、南アジアや米州での設備投資が堅調に推移したことなどから、売上高は104億56百万円（前年同四半期比36.0%増）、セグメント利益は23億35百万円（前年同四半期比105.8%増）となりました。

（オートモーティブ事業）

新規立ち上げ部品に対する投資効果や、生産性の安定による収益力の向上を進め、売上高は28億92百万円（前年同四半期比53.8%増）、セグメント利益は1億83百万円（前年同四半期比61.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて32億66百万円増加し、287億38百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が14億23百万円、原材料及び貯蔵品が7億13百万円、商品及び製品が4億55百万円、現金及び預金が4億35百万円それぞれ増加したことなどによりです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて12億89百万円増加し、109億50百万円となりました。これは、有形固定資産が11億41百万円増加したことなどによりです。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて45億55百万円増加し、396億88百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて13百万円減少し、66億87百万円となりました。これは、短期借入金が6億15百万円増加し、支払手形及び買掛金が11億96百万円減少したことなどによりです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1億90百万円減少し、28億75百万円となりました。これは、長期借入金が1億69百万円減少したことなどによりです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて2億3百万円減少し、95億63百万円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて47億58百万円増加し、301億25百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が31億84百万円、利益剰余金が14億18百万円それぞれ増加したことなどによりです。

②キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて1億62百万円増加し、98億95百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益24億52百万円、減価償却費4億52百万円に対し、仕入債務の減少19億80百万円、売上債権の増加3億54百万円、法人税等の支払額3億44百万円などにより、32百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出5億1百万円、定期預金の預入による支出2億94百万円に対し、定期預金の払戻による収入40百万円などにより、7億36百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額3億22百万円、長期借入金の返済による支出1億72百万円に対し、短期借入金の純増加額2億円などにより、4億10百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、2022年10月27日に公表いたしました「2023年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の業績予想につきましては現在精査中であります。修正を行う場合は速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,773,167	10,208,755
受取手形及び売掛金	5,676,044	7,099,423
商品及び製品	4,675,908	5,131,692
仕掛品	1,063,678	1,166,811
原材料及び貯蔵品	3,787,567	4,500,638
その他	531,472	671,168
貸倒引当金	△35,551	△39,882
流動資産合計	25,472,287	28,738,605
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,042,579	5,275,781
その他（純額）	3,470,109	4,378,872
有形固定資産合計	8,512,689	9,654,653
無形固定資産		
	535,822	609,618
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	163,732	170,316
その他	448,970	515,729
投資その他の資産合計	612,702	686,046
固定資産合計	9,661,215	10,950,318
資産合計	35,133,503	39,688,924
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,396,454	1,199,848
短期借入金	2,620,705	3,236,225
未払法人税等	206,741	677,744
賞与引当金	163,041	154,249
その他	1,313,567	1,419,263
流動負債合計	6,700,511	6,687,331
固定負債		
長期借入金	1,556,909	1,387,891
退職給付に係る負債	509,426	524,295
その他	999,692	963,561
固定負債合計	3,066,028	2,875,748
負債合計	9,766,540	9,563,079

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255,553	2,255,553
資本剰余金	2,988,857	2,988,857
利益剰余金	16,928,634	18,346,711
自己株式	△5,365	△5,365
株主資本合計	22,167,680	23,585,757
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,455	10,362
為替換算調整勘定	2,353,722	5,538,704
退職給付に係る調整累計額	65,715	65,565
その他の包括利益累計額合計	2,431,893	5,614,632
非支配株主持分	767,388	925,455
純資産合計	25,366,962	30,125,845
負債純資産合計	35,133,503	39,688,924

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	9,568,827	13,349,264
売上原価	6,594,174	8,651,651
売上総利益	2,974,653	4,697,612
販売費及び一般管理費	2,258,958	2,792,093
営業利益	715,694	1,905,519
営業外収益		
受取利息	6,005	9,712
受取配当金	1,267	964
為替差益	—	571,807
助成金収入	39,634	3,463
その他	12,019	17,578
営業外収益合計	58,926	603,526
営業外費用		
支払利息	37,130	54,208
為替差損	33,120	—
その他	2,273	3,013
営業外費用合計	72,524	57,222
経常利益	702,095	2,451,823
特別利益		
固定資産売却益	6,790	771
特別利益合計	6,790	771
特別損失		
固定資産売却損	—	184
減損損失	17,757	—
特別損失合計	17,757	184
税金等調整前四半期純利益	691,128	2,452,411
法人税、住民税及び事業税	184,889	752,277
法人税等調整額	5,128	△76,013
法人税等合計	190,017	676,264
四半期純利益	501,111	1,776,146
非支配株主に帰属する四半期純利益	30,112	35,532
親会社株主に帰属する四半期純利益	470,998	1,740,614

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	501,111	1,776,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,054	△2,093
為替換算調整勘定	1,254,818	3,307,517
退職給付に係る調整額	449	△149
その他の包括利益合計	1,256,322	3,305,274
四半期包括利益	1,757,433	5,081,421
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,675,658	4,923,353
非支配株主に係る四半期包括利益	81,775	158,068

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	691,128	2,452,411
減価償却費	401,286	452,609
減損損失	17,757	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	24,132	△1,221
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3,171	15,079
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△6,858	△12,624
受取利息及び受取配当金	△7,272	△10,677
助成金収入	△39,634	△3,463
支払利息	37,130	54,208
為替差損益 (△は益)	48,565	△19,557
固定資産売却損益 (△は益)	△6,790	△587
売上債権の増減額 (△は増加)	△750,987	△354,480
棚卸資産の増減額 (△は増加)	675,538	90,301
仕入債務の増減額 (△は減少)	341,435	△1,980,357
未払金の増減額 (△は減少)	△30,238	△75,420
その他	△11,781	△181,680
小計	1,380,241	424,539
利息及び配当金の受取額	7,947	6,712
利息の支払額	△36,268	△58,535
助成金の受取額	33,102	3,463
法人税等の支払額	△117,608	△344,040
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,267,414	32,139
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△147,766	△294,771
定期預金の払戻による収入	400,371	40,006
有形固定資産の取得による支出	△397,517	△501,066
有形固定資産の売却による収入	15,097	28,822
無形固定資産の取得による支出	△516	△12,495
その他	2,473	3,413
投資活動によるキャッシュ・フロー	△127,858	△736,091

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	300,000	200,000
長期借入れによる収入	60,000	—
長期借入金の返済による支出	△251,018	△172,218
配当金の支払額	△173,674	△322,538
非支配株主への配当金の支払額	△37,107	—
リース債務の返済による支出	△49,279	△75,982
その他	△33,841	△39,661
財務活動によるキャッシュ・フロー	△184,921	△410,399
現金及び現金同等物に係る換算差額	310,046	1,276,381
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,264,681	162,030
現金及び現金同等物の期首残高	8,273,911	9,733,160
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,538,593	9,895,191

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これにより、四半期財務諸表に与える影響はありません。